

2017年(平成29年)3月期上半期

事業報告書

株主の皆さまにおかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
ここに当上半期の事業報告書をお届けいたします。

1. 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成28年4月1日～9月30日)の世界経済は、米国では景気の回復が続きましたものの、欧州と日本では経済成長は微増にとどまり、特に日本の製造業は、円高進行の影響を被りました。加えて、中国では経済成長の減速が続き、他の多くの新興国でも景気に弱さが見られました。

このような状況下、当社グループは、継続的な増収増益を達成すべく、

- (i) 顧客との関係を深耕し、かつ顧客層を世界でさらに拡張し、
- (ii) 顧客に密着した製品開発、品質の向上と技術における差別化を絶えず遂行し、
- (iii) 厳格なコスト管理を継続してまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績は次のとおりとなりました。

1 | 連結経営成績(累計)

(百万円未満切捨て、%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益		1株当たり 四半期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
29年3月期 第2四半期	613,026	△5.1	122,034	11.1	118,211	4.6	87,437	14.1	205.26
28年3月期 第2四半期	645,836	7.0	109,816	12.5	113,020	11.7	76,633	13.4	179.93

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △38,367百万円(-%) 28年3月期第2四半期 73,805百万円(62.4%)

2 | 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	2,416,345	2,018,057	81.4	4,619.95
28年3月期	2,510,085	2,080,465	80.8	4,761.48

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 1,967,997百万円 28年3月期 2,028,291百万円

3 セグメントごとの状況は以下のとおりです。

▶塩ビ・化成品事業

	当第2四半期連結累計期間	前年同期比増減率		当第2四半期連結累計期間	前年同期比増減率
	百万円	%		百万円	%
売上高	201,747	△ 8.5	営業利益	30,173	26.1

米国においては、シンテック社が増強された生産能力を生かし、北米内外で業界を上回る販売を実現し、二桁増益を達成しました。欧州のシンエツPVC社は、安定した操業を続け、出荷は堅調に推移し、日本国内も販売を伸ばし、ともに二桁増益となりました。

▶シリコン事業

	当第2四半期連結累計期間	前年同期比増減率		当第2四半期連結累計期間	前年同期比増減率
	百万円	%		百万円	%
売上高	89,982	△ 5.4	営業利益	20,583	0.1

シリコンは、国内では、化粧品向けや車載向けの出荷が好調に推移しました。海外では、市場価格低迷の影響を受けましたが、米国や中国、東南アジア向けの機能製品の出荷が堅調でした。

▶機能性化学品事業

	当第2四半期連結累計期間	前年同期比増減率		当第2四半期連結累計期間	前年同期比増減率
	百万円	%		百万円	%
売上高	55,508	△ 7.1	営業利益	11,994	21.2

セルロース誘導体は、国内では、建材用製品が振るいませんでしたが、医薬用製品が好調な出荷を継続しました。加えて、欧州のSEタイロース社が、塗料用製品を中心に順調に推移し、国内事業とともに当セグメントの二桁増益をけん引しました。豪州シムコア社の金属珪素は、堅調な出荷となりました。

▶半導体シリコン事業

	当第2四半期連結累計期間	前年同期比増減率		当第2四半期連結累計期間	前年同期比増減率
	百万円	%		百万円	%
売上高	123,327	△ 2.2	営業利益	26,123	△ 3.4

半導体シリコンは、メモリデバイス向けが底堅く推移するとともに、ロジックデバイス向けも中国スマートフォン用などの堅調な需要により出荷は総じて好調に推移しました。

▶電子・機能材料事業

	当第2四半期連結累計期間	前年同期比増減率		当第2四半期連結累計期間	前年同期比増減率
	百万円	%		百万円	%
売上高	93,227	△ 1.7	営業利益	27,837	11.0

希土類磁石は、産業機器向けが振るいませんでしたが、ハイブリッド車をはじめとする自動車向けが堅調でした。フォトレジスト製品は、ArFレジストや多層レジスト材料が底堅く推移し、マスクブランクスは好調な出荷を続けました。LED用パッケージ材料は一部顧客での生産調整の影響を受けましたが、光ファイバー用プリフォームは堅調に推移しました。結果、当セグメントは二桁増益を達成しました。

▶ その他関連事業

	当第2四半期連結累計期間		前年同期比増減率			当第2四半期連結累計期間		前年同期比増減率	
	百万円		%			百万円		%	
売上高	49,232		△ 0.3		営業利益	5,356		74.5	

信越ポリマー社の自動車用入力デバイスや半導体ウエハー関連容器が、堅調に推移しました。

2. 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

世界経済は、多くの不確定要因をかかえており、またその成長は弱いと考えます。景気の下振れも懸念されます。

当社グループの主力製品の中には、原料価格をはじめ、市況や需給の変動の影響を大きく受けるものがあります。また、当社グループの売上の7割強を海外売上が占め、為替の変動は当社の事業に影響を与えるとともに、海外子会社の業績を日本円に換算する際にも影響を及ぼします。

このような状況を踏まえ、当社グループは、世界の市場を見据え、需要動向を的確に捉えた販売活動を積極的に展開するとともに、世界の最適地での製造拠点の建設や既存設備の増強による事業展開を一段と加速させてまいります。また、生産性と品質の向上に一層注力するとともに、顧客に価値ある製品開発と製品の安定供給に努めてまいります。そのため、健全な財務内容を保ちつつ、かつそれを生かして、適時適切な投資を遂行します。

今後とも、市場及び社会のニーズに、長期的に応える価値作りに取り組んでまいります。

下記のとおり、平成28年7月26日に発表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,180,000	△7.8	225,000	7.9	230,000	4.5	160,000	7.5	375.61

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当報告書に記載の業績見通し等の将来に関する記述は、現在入手している情報による判断及び仮定に基づいた記述であり、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績等は、様々な要素によりこれら業績見通し等とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績等に影響を与え得る重要な要素には、当社及び当社グループ会社の事業領域をとりまく経済情勢、市場の動向、対米ドルをはじめとする円の為替レートなどが含まれます。ただし、業績等に影響を与え得る要素はこれらに限定されるものではありません。

3. 配当金に関する説明

中間配当金につきましては、今回5円増配して、1株当たり60円とさせていただき、また、年間の配当予想を1株当たり、10円増配の120円に改定いたします。

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期(前回予想) (28年7月26日公表)	55.00	55.00	110.00
29年3月期(今回修正予想)		60.00	120.00
当期実績	60.00		
前期実績(28年3月期)	55.00	55.00	110.00

株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
配当受領株主確定日	期末配当：3月31日 中間配当：9月30日
定時株主総会	毎年6月
公告掲載方法	電子公告により、当社ホームページに掲載いたします。(http://www.shinetsu.co.jp/)ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
単元株式数	100株
上場証券取引所	東京・名古屋
株主名簿管理人 特別口座の管理機関 (連絡先)	三菱UFJ信託銀行株式会社 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711 (通話料無料)

株式に関するお手続きについて

■ 証券会社等の口座に記録された株式

【お手続き、ご照会の内容】

- 郵送物などの発送と返戻に関するご照会
- 払渡し期間経過後の配当金に関するご照会
- 株式事務に関する一般的なお問い合わせ

【お問い合わせ先】

三菱UFJ信託銀行
証券代行部
電話 0120-232-711
(通話料無料)

上記以外の住所変更、配当金の受領方法の指定・変更等のお手続き、ご照会などは口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。

■ 特別口座に記録された株式

【お手続き、ご照会の内容】

- 特別口座から一般口座への振替請求
- 単元未満株式の買取・買増請求
- 住所、氏名などのご変更
- 特別口座の残高照会
- 配当金の受領方法の指定
- 郵送物などの発送と返戻に関するご照会
- 払渡し期間経過後の配当金に関するご照会
- 株式事務に関する一般的なお問い合わせ

【お問い合わせ先】

三菱UFJ信託銀行
証券代行部
電話 0120-232-711
(通話料無料)

株式に関する「マイナンバー制度」のご案内

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続きで必要となります。このため、株主さまから、お取引の証券会社等へマイナンバーをお届出いただく必要がございます。

■ 株式関係業務におけるマイナンバーの利用

法令に定められたとおり、支払調書には株主さまのマイナンバーを記載し、税務署へ提出いたします。

主な支払調書

- 配当金に関する支払調書
- 単元未満株式の買取請求など株式の譲渡取引に関する支払調書

■ マイナンバーのお届出に関するお問い合わせ先

● 証券口座にて株式を管理されている株主さま

お取引の証券会社までお問い合わせください。

● 証券会社とのお取引がない株主さま

三菱UFJ信託銀行 証券代行部までお問い合わせください。
電話 0120-232-711 (通話料無料)